

(別紙4(2))

事業所名 グループホームエフビー波田

ユニット名 1階・2階

作成日: 平成 26年 2月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チーム及び各担当者の意見を十分に踏まえ作成できているとは言いがたく、介護計画の進捗状況を確認し、その後のケアに反映できるよう取り組みが求められている。	各ユニットにおける課題の共有化をさらに図り、見直しやモニタリングの機会を適宜設け作成していく。	担当者の役割の確認。定期的なユニット会議及びモニタリングをシステムとして確立し速やかな課題の解決とケアの実施を図る。	12ヶ月
2	49	特に冬場の外出の機会が減少傾向にあるので改善していきたい。また、大きなグループでの外出やホーム内でのコンサート等の催しはあるが、個別の外出機会の検討や実施が不十分である。	少人数・個別の外出機会(特に冬季)を設ける。	個別に入居者様の意向を確認する。身体状況に合わせた職員数の確保と機会の検討。近隣の催し等の情報の把握と事前計画に則った実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。